

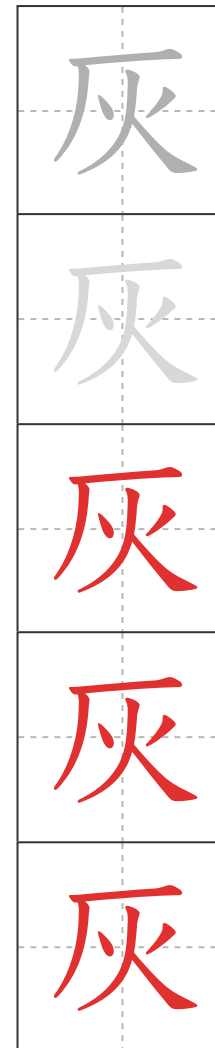
「灰」を書こう

灰

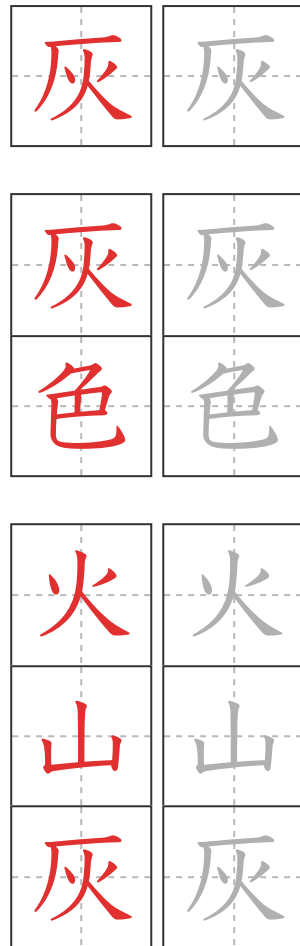
6画

部首 火
(ひ)訓
はい意味
もえたあとにのこるこな。はい。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 灰 はい
「木の灰。」★ 灰色 はいいろ
「灰色の雲。」★ 火山灰 かざんばい
「火山灰がふる。」灰皿 はいざら
「灰皿を洗う。」木灰 きばい
「木灰を畑にまく。」はい
はいいろ
かざんばい

3 「灰」を使って、文を作ろう。

火山灰が町にふった。

おうちの方へ

- 「灰」は6画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。